

週間感染症情報

2017年18週 2017年5月1日より2017年5月7日まで

麻疹	
風疹	
水痘(みずぼうそう)	3
ムンプス(おたふくかぜ)	
百日咳	
溶連菌感染症	5
手足口病	5
ヘルパンギーナ	1
伝染性紅斑	
感染性胃腸炎	19
ロタウイルス(再掲)	0
便アデノウイルス(再掲)	1
突発性発疹	1
伝染性膿痂疹(とびひ)	1
ヘルペス性口内炎	
アデノウイルス感染症	2
RSウイルス感染症	
マイコプラズマ感染症	
インフルエンザ(臨床診断含む)	4
インフルエンザA	1
インフルエンザB	3
A+B	

連休期間中のために、報告数は少なかったです。

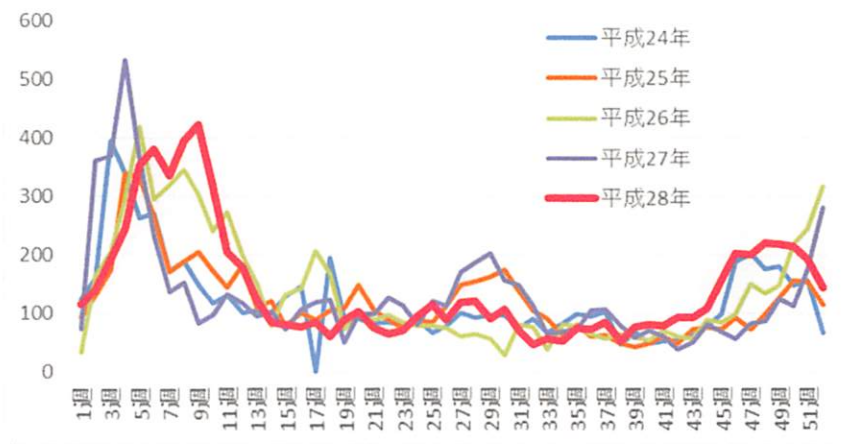
インフルエンザはA型が1例、B型が3例 計4例でした。

下のグラフは、小児科医4人の過去5年間の週別報告数のまとめです。年初と年末にかけて大きな山があります。

年初の山はインフルエンザの流行によるもので、年度によりピークは異なります。年末にかけての山は主にノロウイルス胃腸炎の流行によるものです。この様に病気の流行には季節性があります。これからは、手足口病やヘルパンギーナなど夏のウイルス性疾患が増えてきます。

急に暑くなり、春に運動会が開催される学校も増えてきて、熱中症の症例を見かけるようになりました。熱中症は予防する病気です。お茶を飲みたがらない子もいます。水分補給の休憩を入れるなど工夫をして予防に努めて下さい。また、頭痛、気分不良などの症状のある場合、すぐに涼しい場所へ移動して、水分補給をして下さい、意識障害のある場合は迷わず救急車で病院へ搬送して下さい。急激に悪化する場合があります。

総社市小児科医の会の週別感染情報総報告数



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)